市民のひろば / Topics

全国大会出場を報告した柳川ジュニアの選手ら

1/24 柳川ジュニア全国大会初出場
県スポーツ少年団バレーボール交流大会

昨年 12 月 22 日、23 日に北九州市で開催された第 12 回福岡県スポーツ少年団バレーボール交流大会で柳川ジュニア女子が優勝。3 月 28 日から別府市で行われる全国大会への出場を勝ち取りました。同チームが全国大会に出場するのは初めて。1 月 24 日、選手らは金子市長を表敬訪問し、全国大会出場を報告しました。主将の西岡心路（こころ）さん（蒲池小 6 年）は、「一人一人が全力でプレーして優勝を目指す」と力強く語りました。

1/26 暴力団追放で安全安心な地域へ
みやま市・柳川市暴力団追放総決起大会

力強く暴力団追放のシュプレヒコールを行う参加者

みやま市・柳川市暴力団追放総決起大会が 1 月 26 日、みやま市のまいピア高田で開かれました。今大会には、柳川市とみやま市の各種団体から約 500 人が参加。地域住民や行政、警察が暴力団追放に団結して取り組み、「安全で安心して暮らせる地域社会」を実現させようと共同宣言。その後、「暴力団を利用しないぞ」「恐れないぞ」「金を出さないぞ」などと参加者全員でシュプレヒコールを行い、暴力団追放の気運を盛り上げました。

永松名誉教授の講演を真剣に聴く参加者

1/26 27 柳川の水と庭をテーマに講演
第 1 回水のまちシンポジウム開催

水のまち研究会主催のシンポジウムが 1 月 26、27 日にハリウッドワールド美容専門学校で開催されました。柳河地区散策と庭園ツアーの他、名古屋大学の堀田（ほった）典裕（よしひろ）助教やシドニー大学のバリー・シェルトン名誉教授、南九州大学の永松義博（よしひろ）名誉教授、大阪の咲くやこの花館の久山敦（くやまあつし）館長が講演。市内外から 2 日間で約 50 人が参加し、水のまち柳川の構造や特徴、掘割の水を利用した水の庭の現状と保存活動などを聴いていました。

1/27 快晴の空の下 48 チームが力走
市駅伝競走大会

市駅伝競走大会が、1 月 27 日、日本モーターボート競走会ボートレーサー養成所で開かれました。小学生から一般まで 48 チームが参加。選手は家族や仲間などから声援を受け、一生懸命に走り抜けました。大会の結果、一般男子駅伝の部で 2 位に柳川 ASC が入賞。同一般女子の部では、おやーず A、同小学生男子の部で、みつはし陸上クラブ A、同小学生女子の部で、中島ミニバスケット A が優勝しました。

大声援の中一斉にスタートする選手ら

ふるさとレポート

取材：ふるさとレポーター古賀理紗

大好きな柳川をもっと多くの人に知ってもらいたい
観光柳川キャンペーンレディ水の精インタビュー

水の精の 3 人。左から森田菜月さん、古賀美紅（みく）さん、柳瀬百花さん

市を代表し、柳川の魅力を PR する観光柳川キャンペーンレディ水の精。市内のイベントはもちろん博多どんたくや長崎ランタンフェスティバル、友好のある新潟県などでも PR を行っています。今回は、その水の精 3 人にお話を聞いてみました。

3 人の志望動機には共通点があり、「歴史と伝統がある柳川市を多くの人に知ってもらいたい。また、自分たちも柳川市のことを勉強し、視野を広げていきたい」ということでした。感想を尋ねると、柳川市出身の柳瀬百花さんは、「水の精に憧れ、市を PR することが楽しみでした。想像していた水の精の仕事ができ、あっという間に 1 年間が経ちました」とのこと。大牟田市出身の森田菜月さんは、「笑顔で立っていればいいだけではないので、予想以上に頭を使い、対応力や臨機応変さが身につきました」。2 年間務めた久留米市出身の古賀美紅（みく）さんは、「誰もが経験できることではないので、人生の中でとても濃い時間を過ごせました。大変だったけれど楽しく、人見知りも減りました。素敵なイベントが多い柳川市がうらやましいです」と充実した活動を行えたようです。たくさんの人と出会い、つながり、吸収し新たなことに挑戦して度胸もつくなど大きな経験になったと思います。ここには書ききれないほど大好きな柳川への思いであふれ、笑顔がとても印象的でした。3 人が楽しみにしている、3 月 17 日のお雛様水上パレードが 3 人そろっての最後の仕事となります。

募集

柳川の出来事を取材し市報で紹介しませんか

「柳川市ふるさとレポーター」を大募集！

市は、市民や市の取り組み、行事や出来事などを取材し、広報やながわへ記事や写真を掲載する「柳川市ふるさとレポーター」を募集します。

※レポーターが興味のあることで結構です。

●**対象**　4 月 1 日時点で 18 歳以上の人。電子データで記事や写真の提供ができる人など（取材のポイントや写真の撮り方などは、説明しますので、初心者でも大歓迎）

●**定員・任期**　2 人（書類選考）、来年 3 月 31 日まで

●**謝礼**　1 回掲載につき 1000 円

●**申込方法**　3 月 29 日（金）までに柳川庁舎 3 階企画課にある申込書に住所や氏名、取材したい内容などを書いて同課へ直接持参するか、電子メールやファクスで提出。申込書は市公式サイトからも入手可

●**掲載方法**　レポーター 1 人につき、本ページ「市民のひろば」の 2 枠分（写真数枚とタイトル、本文 500 字程度）を 2 人で 11 回（6 月 1 日～来年 4 月 1 日号）担当。

※そのまま掲載するのではなく、広報担当職員と一緒に取材内容の選定や編集を行います。

問い合わせは、市企画課広報広聴係（☎ 77・8425）まで。

1/29 得意の英語を生かし優秀賞受賞
南筑後中学生英語スピーチコンテスト

南筑後中学生英語スピーチコンテストが 1 月 19 日に八女市で行われ、與田りりあさん（蒲池中 2 年）が優秀賞を受賞しました。同コンテストには、南筑後教育事務所管内の生徒 24 人が参加。與田さんは、尊敬する母について英語でスピーチしました。1 月 29 日、與田さんは沖教育長を表敬訪問し「英語は中学から始めたが、受賞できるほどに上達することができた。将来は英語が使える看護師になりたい」と目標を語りました。

優秀賞を受賞した蒲池中の與田さん（中央）